



中間考査前、2年生のクラスでは予想問題の作成に取り組んでいました。下は数学の予想問題です。けっこういい線までいっています。

3年生の班日誌からは、中間考査の感想です。

今日は中間テストでしたね！すべての教科において、自信も手応えもないです。こんなことは一度もありませんでした。今回は相当やばいことになりそうです。(悪い意味で)少しこわいですが、結果は結果です。しっかり受け止めて次のテストまでに危ういところを発見したいです！まあ、今は切り替えて、ユメタン(単語テスト)を頑張ります！目指せ100点満点！(濱岡くん)

中間テストを作ろ！(7)班 教科(数学)

- ① 8%のアルミニウム溶液と12%のアルミニウム溶液が合わせて1200gある。この2つの水溶液を合わせると、9%のアルミニウム溶液になる。8%のアルミニウム溶液と12%のアルミニウム溶液のそれぞれの量を求めよ。(式2点、答2点)
- ② リンボリウムの原子番号は34で、それぞれの数の和は8である。また、百の位と一の位を入れかえた数は、もとの数の1/45より大きい。十の位と一の位を入れかえた数は、もとの数の1/45より大きい。リンボリウムの原子番号を答えよ。(答2点)



5月25日(金)には、高校総体、高校総文祭、高校野球、中体連大会、中高の各コンクールに向けて、選手激励会(写真)を行いました。中学の各部主将も、中・高生徒全員の前で決意を述べました。

中高一貫教育校ならではの風景ですが、中学生が高校生を見る姿にはどこか緊張感があって、高校生が中学生を見る目、表情はとても穏やかでした。

<玉高生からメッセージ>

小学生や保護者の皆様、地域の皆様向けのメッセージです。ご紹介します。

玉高に進学して感じたことは、まず、高校からは予習をすることは当たり前ですが、中学校の頃から予習や復習を先生方が促してくださったので、違和感なく取り組むことができましたと感じています。また、中学校で3年間を共にした仲間と一緒に勉強していくので、高校生活にとってもなじみやすかったです。勉強で分からないことを遠慮なく聞くこともでき、附属中からそのまま玉高に進学して、高校生活を安心して過ごすことができました。とても楽しく、充実した生活を送れると感じています。

(玉名高校 今井くん)

玉名高校附属中学校の体育祭の特徴は、高校と合同で行うところです。先輩方の迫力ある応援合戦や玉名高校ならではの人文字を体験することができます。

玉高附属中全員が各団に別れダンスや演舞の練習を協力しながら行ってきました。また、出場種目の朝練も行いました。練習を通して団員との信頼関係を築き、「気力」「体力」「努力」を学びます。玉名高校附属中学校でしか味わえない体育祭を、今後も創り上げていきたいと思えます。

(田畑くん)

中学1年生にとっては、全く初めての中間考査、他学年にとってもそれぞれに一つの区切りの中間考査でした。中学校は、中体連大会に向けて、高校は高校総体(一部競技は、5月26日から)に向けて突き進んでいっています。

2018.5.31 副校長 山部

「玉高附中通信WAKAGOMARU」は、玉名高校・玉名高校附属中学校ホームページに掲載しています。

URL : <http://sh.higo.ed.jp/tamana/>